

財務計算テキストチェックゼミ

第4回

テキスト①第7章・9章・10章, ③第5・6章, ④第1・2章
外貨(その2), 金融商品, ヘッジ会計, 退職給付会計,
引当金, 社債

資格の学校
TAC

オンライン開催
2022.07.23

ゼミ参加における注意点(再掲)

- ◎ 問題演習(アウトプット演習)は必須です！こちらは本ゼミでは行えないので、必ず自身で行ってください！
- ◎ パネリスト参加がおすすめです！緊張感の中でテキストの内容を思い出す練習ができます！緊張しやすい方には特におすすめします！
- ◎ 必ず予習をする！！予習不十分の状態でパネリスト参加はやめてください！参加型のゼミなので、他の人の迷惑になります・・・
- ◎ 必ず復習をする！！ただし、必ず「テキスト」に戻るようにしてください！使用したレジュメは配信しますが、あくまでも補助教材です。丸暗記×
- ◎ 本ゼミはあくまでも補助教材なので、通常講義やトレーニング演習を優先すること(入門生よりも再受験者推奨！！)

ゼミ運営のルール(再掲)

- ① 12月必ず合格する！！
- ② 当てられたら必ずミュートを解除してください！！
- ③ 当てられていないときも、当てられたつもりで、答えを考えましょう！
- ④ 質問は最後にまとめて受けます！！わからないことはなるべくこの時間に解消しましょう。
- ⑤ まだまだ試行錯誤のところがあるので、不手際等あれば申し訳ありません。
- ⑥ なるべく当てられる側になりましょう！視聴者参加だと効果は大半減します。
- ⑦ ゼミとは別で自分自身で計算演習は進めること。
- ⑧ 参加者が多いと全員当てられない可能性もあります。
- ⑨ 悪口などは絶対に禁止をお願いします！！

ゼミ運営のルール(再掲)

- ⑩ゼミとは別に計算演習は必ずしてください！
- ⑪ 質問中はテキストを見てはいけません。全部終わってからテキストを開いてください。
- ⑫ わからなかったことを後で確認できるように何かメモする紙があったほうがいいです。スライドは配信するので、メモを取り過ぎてゼミを聞いているいないことのないようにしてください！
- ⑬電卓も持ってきてください！
- ⑭ 勉強仲間がいる人は友達同士でもゼミをやってみましょう！
- ⑮他の科目でも、テキストを見ずに思い出すという勉強法は活用できますよ！
- ⑯Twitterやっている方は「#TACテキチェ」で感想をつぶやいてくださいー！！

※テキストチェックゼミ, 名前が長いので「テキチェ」を略称にします～

テキスト①第7章・9章・10章 外貨(その2), 金融商品, ヘッジ会計

Q

条件付金融資産の譲渡に関しては、(?)
アプローチが採用されています。(?)にあ
てはまる言葉と、その言葉の意味を説明し
てください。

A

財務構成要素アプローチ

金融資産を構成する財務的要素に対する支配が他に移転した場合に当該移転した財務構成要素の消滅を認識し、留保される財務構成要素の存続を認識する方法。

金融資産の財務構成要素ごとに消滅の認識を考えます。

Q

デリバティブ取引により生じる債権及び債務について、原則として**B/S**の金額及び評価差額の処理方法を説明してください。

A

B/S 価額・・・時価

評価差額・・・当期の損益

Q

先物取引とは何か説明してください。なお、説明の中で先物価格についてもあわせて説明してください。

A

先物取引とは、売手と買手が将来の一定の時期に一定のモノを現在の時点で約束した価格（先物価格）で受け渡すことを約束する取引である。

→要は、「将来」？？円（先物価格）で売る
or買うことを、「今」約束する取引

Q

×3年2月1日にA商品先物を1,100円/個で1枚(1,000個)買い建てた。

決算日(×3年3月31日)にA商品先物価格が1,130円/個であった。

決算日の仕訳を答えてください。

A

(借) 先	物	取	引	30,000	(貸) 先	物	取	引	損	益	30,000
-------	---	---	---	--------	-------	---	---	---	---	---	--------

(損か益かを考えるイメージ, ①or②)

①1,100円で買う(予約＝固定)1,130円で売る
差額30円「益」出てる！

②自分は1,100円で買える(予約＝固定)
周りは1,130円なので自分は30円安く買える

Q

× 3年2月1日にA商品先物を1,100円/個で1枚(1,000個)買い建てた。

× 3年3月31日(決算日)にA商品先物価格が1,130円/個であった。

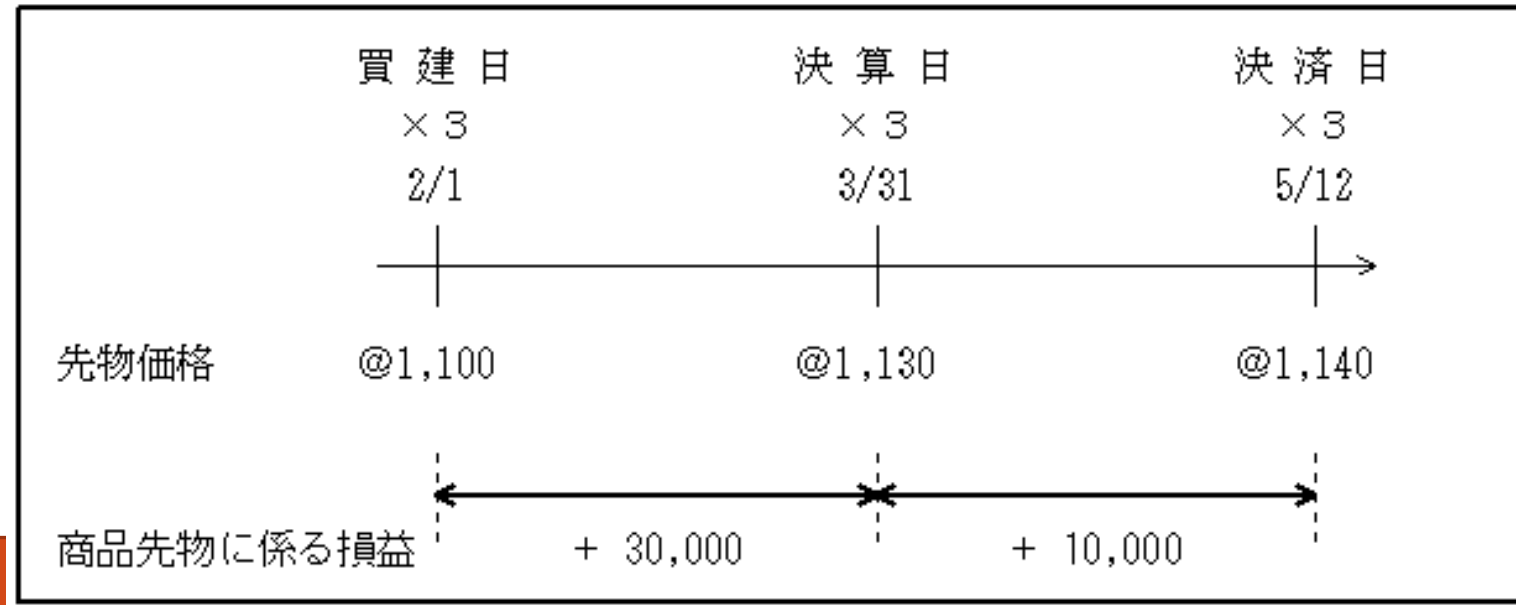
× 3年5月12日(決済日)に1,140円/個で反対売買を行った。

× 3年度損益計算書に計上される先物取引損益の金額を教えてください。

A +10,000円
(1,140円－1,130円)×1,000個

※損益計算書には期中の変動分が損益として計上される。

切放でも洗替でも同じ結果となる。



Q

通貨先物の売予約を1,000ドル行った。

先物レートは以下のとおりである。

× 1年3月 1日 (予約日) : 124円 / ドル

× 1年3月 31日 (決算日) : 123円 / ドル

決算日の仕訳を教えてください。

A

(借) 為 替 予 約	1,000	(貸) 為 替 差 損 益	1,000
-------------	-------	---------------	-------

(損か益かを考えるイメージ, ①or②)

①124円で売る(予約＝固定)123円で買う
差額1円「益」出てる！

②自分は124円で売れる(予約＝固定)
周りは123円なので自分は1円高く売れる

Q

オプション取引とは何か説明してください。
なお、説明の中でオプション料についても
併せて説明してください(いつ支払うのかな
ど)。

A

オプションとは、一定の期日あるいは一定の期間内に一定の価格で特定の商品を買う又は売る権利をいう。

オプション料は買手があらかじめ売手に支払うもの。

Q

コール・オプションとは何か説明してください。

A

買う権利

(プット・オプションが売る権利)

Q

オプション取引(買手側)について、決算時に行う会計処理を教えてください。

A

オプションを時価評価する。

なお、オプション価値の差額を、当期の損益として処理する。

注：先物相場の差額としない！

Memo:オプション価格には内在価値及び時間価値が含まれる。

- Q 1. X3年7月1日に、T社株式のプット・オプションを1千株分購入し、オプション料として総額20千円を支払った。なお、権利行使期日はX4年3月31日、権利行使価格は1株当たり1,000円である。
2. X4年2月1日に、B社株式の時価が1株当たり800円であったため、権利行使をした。

上記の資料より、X3年度(X3年4月1日～X4年3月31日)のオプション損益の金額を答えてください。なお、損失の場合は△を付すこと。

A

180千円

(借) 現金 預金	200(*1)	(貸) オプション	20
		オプション損益	180(*2)

(*1) $(1,000円 - 800円) \times 1 \text{ 千株} = 200$

(*2) $200(*1) - 20 = 180$

Q

以下の文章の誤りを指摘してください。

ヘッジ取引とは、ヘッジ手段である資産又は負債の価格変動、金利変動及び為替変動といった相場変動等による損失の可能性を減殺することを目的として、デリバティブ取引をヘッジ対象として用いる取引をいう。

A

正しい文章・・・

ヘッジ取引とは、ヘッジ対象である資産又は負債の価格変動、金利変動及び為替変動といった相場変動等による損失の可能性を減殺することを目的として、デリバティブ取引をヘッジ手段として用いる取引をいう。

Q
ヘッジ会計とは何か説明してください。

A

ヘッジ会計とは、ヘッジ取引のうち一定の要件を満たすものについて、ヘッジ対象に係る損益とヘッジ手段に係る損益を同一の会計期間に認識し、ヘッジの効果を会計に反映させるための特殊な会計処理をいう。

Q

国債現物（その他有価証券として保有）の購入と同時に、債券先物市場で売建取引を同額行った際には「ヘッジ会計」の対象となる。その理由を説明してください。

A

ヘッジ対象であるその他有価証券は評価差額が損益として処理されず(その他有価証券評価差額金は評価・換算差額等),
ヘッジ手段である債券先物と損益が期間的に一致しないため。

Q

繰延ヘッジの会計処理を説明してください。

A 繰延ヘッジ・・・

時価評価されているヘッジ手段に係る損益又は評価差額を，ヘッジ対象に係る損益が認識されるまで純資産の部（繰延ヘッジ損益，評価換算差額等）において繰り延べる方法である。

つまり，ヘッジ対象に係る損益認識時点はそのままに，ヘッジ手段に係る損益認識時点を合わせる方法をいう。

Q

時価ヘッジの会計処理を説明してください。

A 時価ヘッジとは、ヘッジ対象である資産又は負債に係る相場変動等を損益に反映させることにより、その損益とヘッジ手段に係る損益とを同一の会計期間に認識する方法である。

つまり、ヘッジ手段に係る損益認識時点はそのままに、ヘッジ対象に係る損益認識時点を合わせる方法をいう。

Q 国債現物（その他有価証券として保有）の購入と同時に、債券先物市場で売建取引を同額行った。当社は繰延ヘッジを適用している。現物価格と先物価格は以下のとおりである。

	国債現物価格	債券先物価格
×1年12月1日（売建日）	105円	114円
×1年12月31日（決算日）	110円	120円

この時、×1年度決算日においてその他有価証券評価差額金及び繰延ヘッジ損益はそれぞれ借方または貸方どちらに計上されるか教えてください。

A

その他有価証券評価差額金・・・貸方
繰延ヘッジ損益・・・借方

Q 国債現物(その他有価証券として保有)の購入(1口)と同時に、債券先物市場で1口の売建取引を行った。当社は繰延ヘッジを適用している。現物価格と先物価格は以下のとおりである。

	国債現物価格	債券先物価格
×1年12月1日(売建日)	105円	114円
×1年12月31日(決算日)	110円	120円
×2年2月25日(決済日)	96円	107円

×2年度損益計算書における投資有価証券売却損益の金額を教えてください。なお、損失の場合には△を付すこと。

A

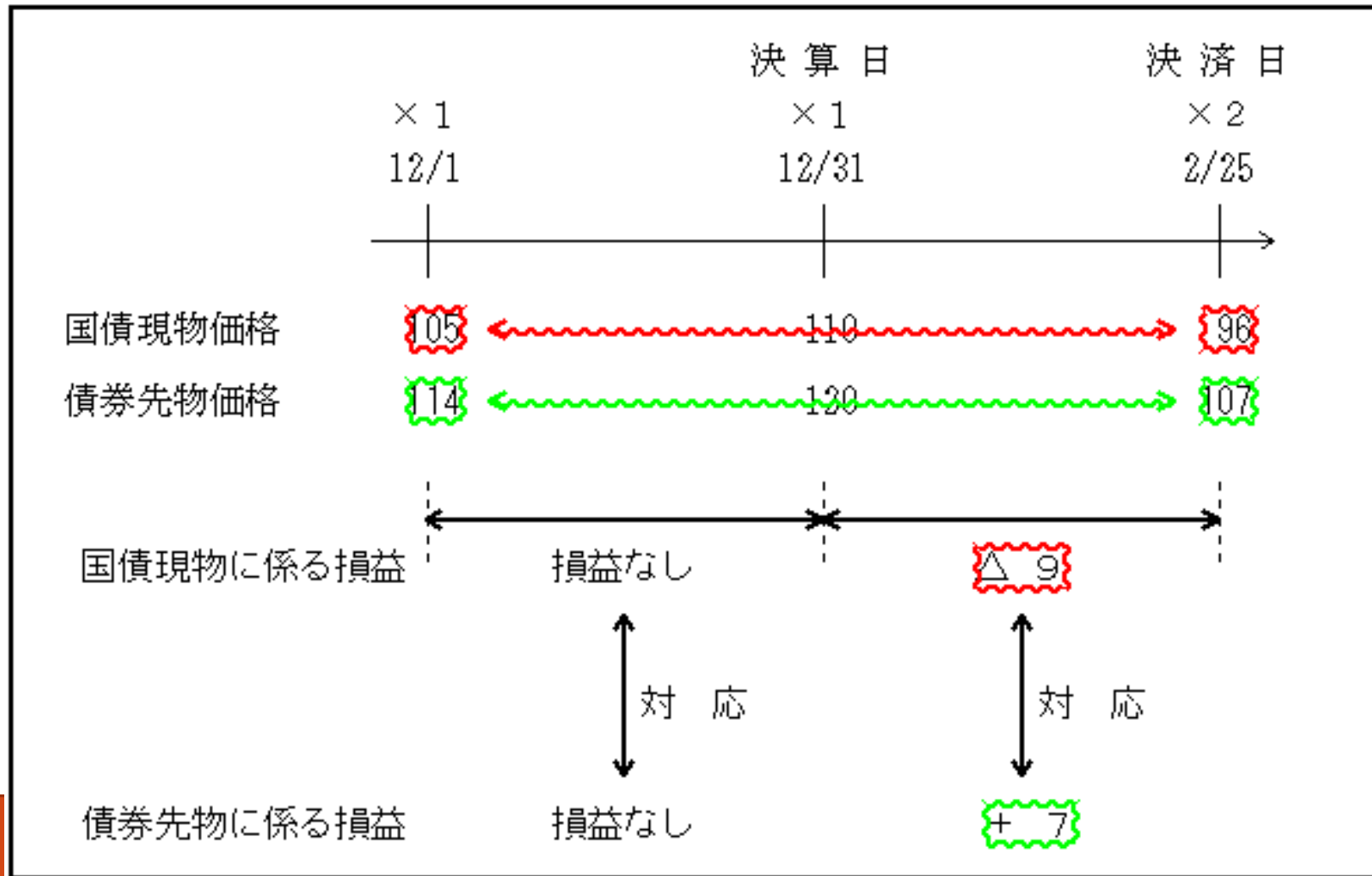
 $\triangle 2$ 円

ヘッジ対象(現物)・・・ $\triangle 9$ 円 ($\triangle 105$ 円 + 96円)

ヘッジ手段(先物)・・・+ 7円 (114円 - 107円)

(ヘッジ対象の損益認識時に繰延ヘッジ損益を損益に計上するにあたり、繰延ヘッジにおいては原則としてヘッジ対象の損益区分と同一区分で表示する。)

A 【追加解説】繰延ヘッジでは，現物（赤）も先物（緑）も購入（売建）日と決済日の差額が損益となる。



Q

金利スワップについて、繰延ヘッジを適用した場合の会計処理を説明してください。

A

金利スワップの評価差額を繰延ヘッジ損益とする。

なお、税効果会計の適用に注意すること！

Q

金利スワップについて、スワップ取引から生じる正味の債権及び債務（金利スワップ勘定）の時価の算定方法を説明してください。

A

金利スワップの場合であれば、将来、スワップ取引により受け取る金利の現在価値合計と将来スワップ取引により支払う金利の現在価値合計を比較して時価評価を行う。

Q

為替予約について、独立処理はどのように処理する方法か説明してください。

A 外貨建金銭債権債務を決算日レートで換算し、換算差額を当期の損益として処理する。また、デリバティブ（先物取引）の一種である為替予約（通貨先物取引）を時価評価し、評価差額を当期の損益として処理する。

※ヘッジ対象とヘッジ手段を別々に（独立して）処理する。

Q

ドル建て約束手形の振出と同時に、当該約束手形について為替予約を行った場合、この取引はヘッジ取引であるか、またヘッジ会計を適用する必要があるか説明してください。

A

- ・ヘッジ取引である○

約束手形(ヘッジ対象)に為替予約(ヘッジ手段)を行い、損失の可能性を減殺している。

- ・ヘッジ会計ではない×

ヘッジ対象とヘッジ手段の損益が期間的に対応しているため。

Memo:テキスト①第7章外貨(その2)の例題7-1

ヘッジ「取引」とヘッジ「会計」の違いを確認！

Q

予定取引とはどのような取引か説明してください。

A 予定取引とは、未履行の確定契約に係る取引及び契約は成立していないが、取引予定時期、取引予定物件、取引予定量、取引予定価格等の主要な取引条件が合理的に予測可能であり、かつ、それが実行される可能性が極めて高い取引をいう。

※まだヘッジ対象(取引)の発生前に、為替予約(ヘッジ手段)など行うもの

Q

将来予定されている輸出取引（掛取引）について為替予約を行った場合，売上日及び売掛金の決済日に計上される損益を説明してください。なお，繰延ヘッジを適用している。

A ◎売上日

売上日の直物レートで「売上」を計上する。

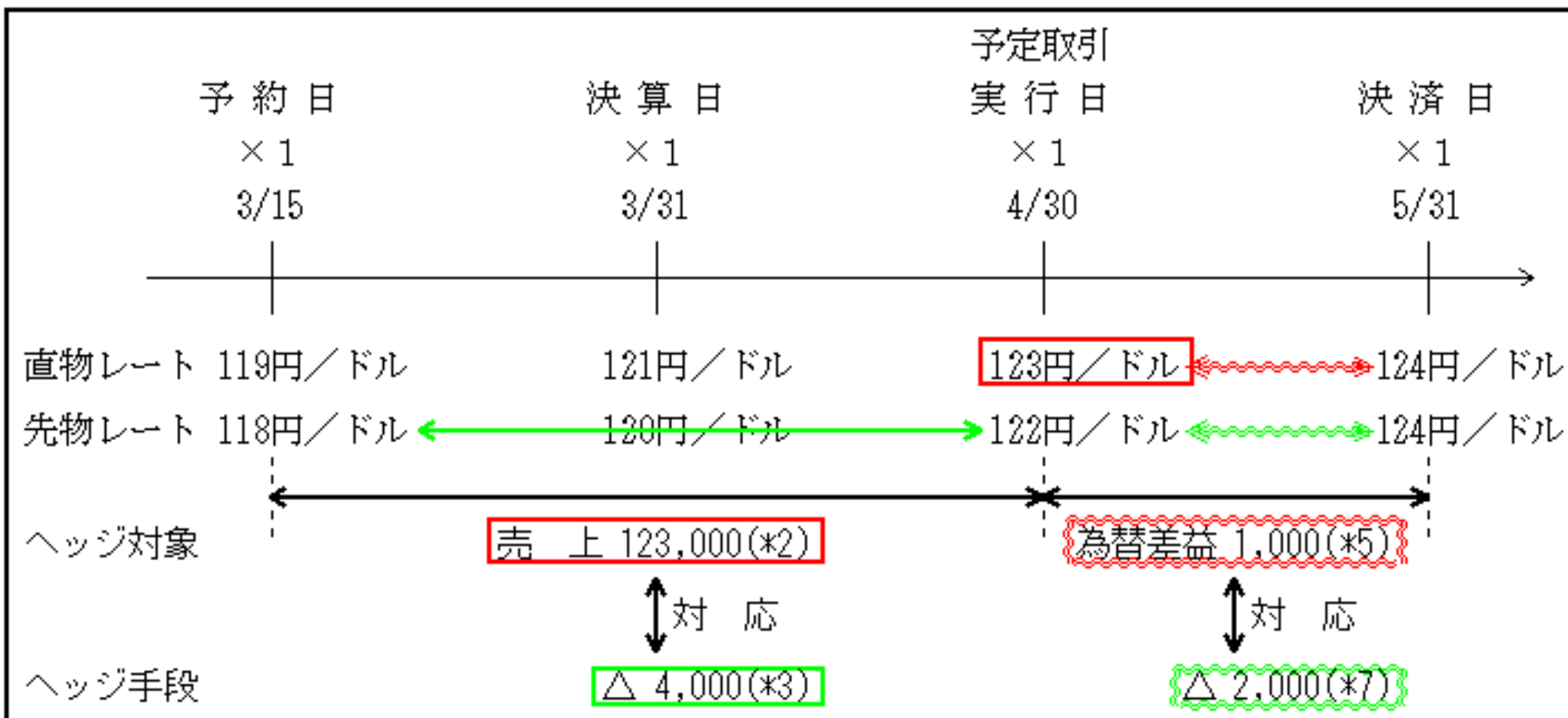
先物レートの予約日と予定取引実行日（売上日）の差額を「売上」とする。

◎決済日

直物レートも先物レートも予定取引実行日（売上日）と決済日の差額を為替差損益とする。

A 【追加解説】テキスト①例題10－4より

TAC



Q 以下の文章における【】内の適切な語句を選択してください。

将来予定されている輸出取引（掛取引）について為替予約を行ったとき、予約日における先物レートよりも売上日における先物レートが、上昇していた場合、為替予約を行わなかったときに比べて売上高は【増加or減少】する。なお、繰延ヘッジを適用する。

A

減少する。

輸出取引の場合、為替予約は売予約となる。

売予約の場合、レートが上がると損をする。

Q

輸出取引(予定取引)について、為替予約を行い、振当処理を適用した場合に、ヘッジ対象とされる取引の実行前に決算を迎える場合には、決算整理の際に繰延ヘッジ損益が計上される。この理由を説明してください。

A 外貨建取引前に為替予約を行った場合、振当の対象となる外貨建金銭債権債務は存在しないため、為替予約を振り当てることができない。しかし、為替予約をオフバランスにすれば為替予約が財務諸表に反映されないことになってしまうため、決算日に時価評価し、評価差額を繰り延べる。

Memo: 為替予約(デリバティブ)は必ず時価評価する！

Q

掛による輸出取引(予定取引)について、
為替予約を行い、振当処理を適用した場合、
売掛金の金額がどのような金額となる
か説明してください。

A

予約日の先物レートで換算する。

Memo:振当処理は予約日の先物レートで
キャッシュ・フローを固定している。

Q

予定取引が資産の取得である場合で為替予約を行うと、当該取引の実行時（資産の取得時）に、先物為替相場の変動をどのように処理するか説明してください。

A

予約日から予定取引実行日までの先物為替相場の変動は資産の取得価額に加減する。

当該資産の費用計上される期（償却性資産の場合は減価償却など）に損益に反映することとなる。

テキスト④第1章 引当金

Q

下記の①及び②に当てはまる要件を答えて下さい。

引当金の4要件は

①？

②？

③発生の可能性が高いこと。

④その金額を合理的に見積もることができること。

A 引当金の4要件は

- ①将来の特定の費用又は損失に対するものであること。
- ②その発生が当期以前の事象に起因していること。
- ③発生の可能性が高いこと。
- ④その金額を合理的に見積もることができること。

Q

賞与引当金について、
P/L における①「賞与引当金繰入額」及び
②「賞与」はどのような金額となるのか説明
してください。

A

①賞与引当金繰入額

当期発生分かつ次期に支給する金額

②賞与

当期発生分かつ当期に支給する金額

Q

それぞれの引当金に関して①繰入額のP/L上の区分及び②B/S上の計上区分を答えてください。

A賞与引当金

B特別修繕引当金

C貸倒引当金

A A賞与引当金 ①販管費②流動負債

B 特別修繕引当金 ①販管費・(製造原価)
②固定負債

C 貸倒引当金 ①下記参照②資産の控除
対営業債権・・・販管費
対営業外債権・・・営業外費用

テキスト④第2章 社債

Q

償却原価法を採用している社債を償還したとき、計上される社債償還損益の金額を説明してください。なお、下記の2つの言葉を必ず使用してください。

「端数利息，利付相場」

A

期首から償還時までの償却額を計算し、償還時の償却原価を計算する。

償還時の簿価と買入価額の差額を社債償還損益とする。なお、買入価額は裸相場であり、利付相場から端数利息を控除した金額である。

Q

抽選償還はどのように償還を行う方法か説明してください。

A
一定期間ごとに「分割して」償還を行う方法。

Q

抽選償還の利息法，定額法についてどのように会計処理を行うのか説明してください。

A 利息法・・・償却額の計上後，元本償還分
を引いた後の金額を期末の帳簿価額とす
る。(22年目標から講義で学習している)

定額法・・・償還時期の異なるものごとに償
却額を計算する。

テキスト③第5・6章 退職給付引当金

Q

退職給付について、「賃金後払説」とは何かを説明してください。

A

賃金後払説とは、「退職給付は基本的に労働協約等に基づいて従業員が提供した労働の対価として支払われる賃金の後払である」という考え方である。

⇒勤務期間を通じた労働の提供に伴って発生するものと捉えている。

Q

次の文章の誤りを指摘してください。

確定拠出制度の退職給付において、運用リスクは企業側にあり、退職給付引当金の会計処理を行う。

A

× 確定拠出制度

○ 確定給付制度

確定給付制度の退職給付において、運用リスクは企業側にあり、退職給付引当金の会計処理を行う。

Q

期間定額基準や給付算定式基準は、何を算定するための計算方法か教えてください。

A

退職給付見込額のうち、当期末までの発生額の算定。

Q

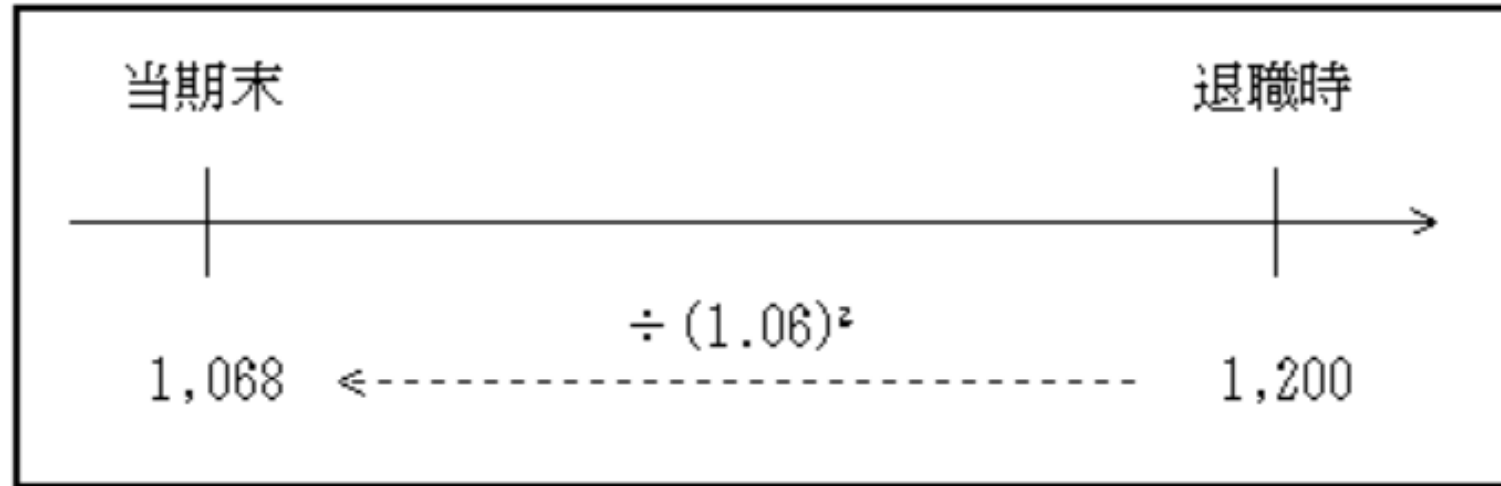
当期末における退職給付債務を教えてください。

- ① 入社時点から当期末までの勤務期間: 1年
- ② 入社時点から退職時までの勤務期間: 3年
- ③ 退職給付見込額: 3,600円
- ④ 割引率: 年6%
- ⑤ 計算の過程で端数が生じる場合は円未満を四捨五入すること。
- ⑥ 期間定額基準を採用している。

A 1,068円

$3,600 \times 1 \text{年} / 3 \text{年} = \text{当期末までの発生額} 1,200$

$1,200 \div (1.06)^2 = 1,067.99... \rightarrow 1,068 \text{ (四捨五入)}$



Q

前の問題の翌年になった。

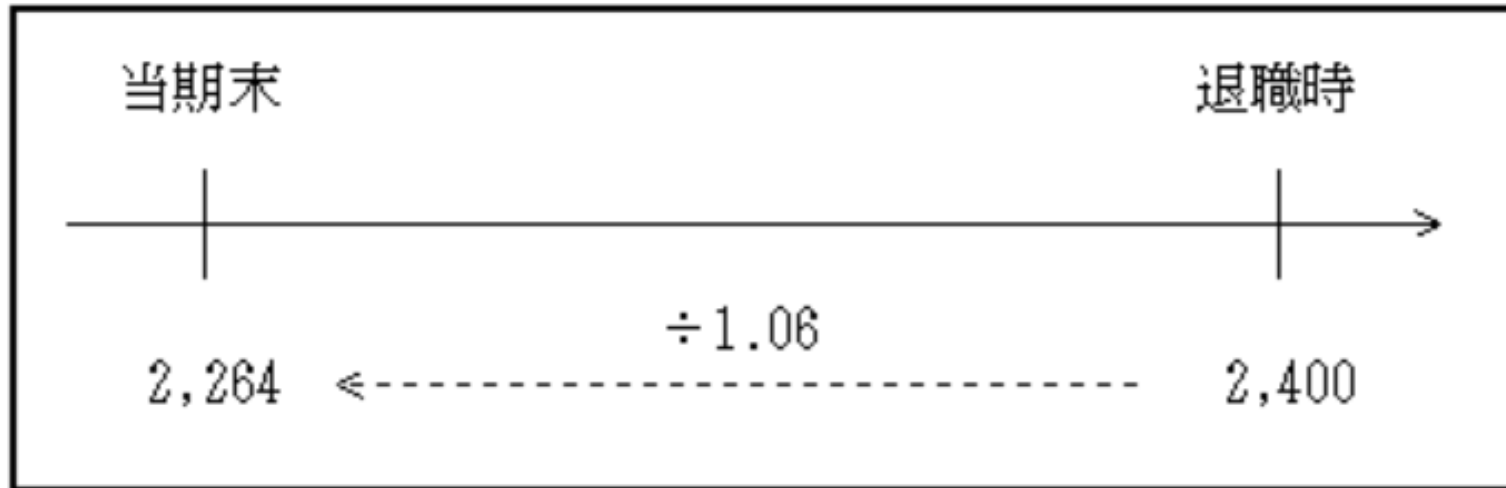
当期末における退職給付債務を教えてください。

- ① 入社時点から当期末までの勤務期間：2年
- ② 入社時点から退職時までの勤務期間：3年
- ③ 退職給付見込額：3,600円
- ④ 割引率：年6%
- ⑤ 計算の過程で端数が生じる場合は円未満を四捨五入すること。
- ⑥ 期間定額基準を採用している。

A 2,264円

$3,600 \times 2\text{年} / 3\text{年} = \text{当期末までの発生額} 2,400$

$2,400 \div 1.06 = 2,264.15... \rightarrow 2,264 (\text{四捨五入})$



Q 当期における勤務費用を教えてください。

- ① 入社時点から当期末までの勤務期間：2年
- ② 入社時点から退職時までの勤務期間：3年
- ③ 退職給付見込額：3,600円
- ④ 割引率：年6%
- ⑤ 計算の過程で端数が生じる場合は円未満を四捨五入すること。
- ⑥ 期間定額基準を採用している。

A 1,132円

$3,600 \times 1 \text{年} / 3 \text{年} = \text{当期に発生した額} 1,200$

$1,200 \div 1.06 = 1,132.07... \rightarrow 1,132 \text{ (四捨五入)}$

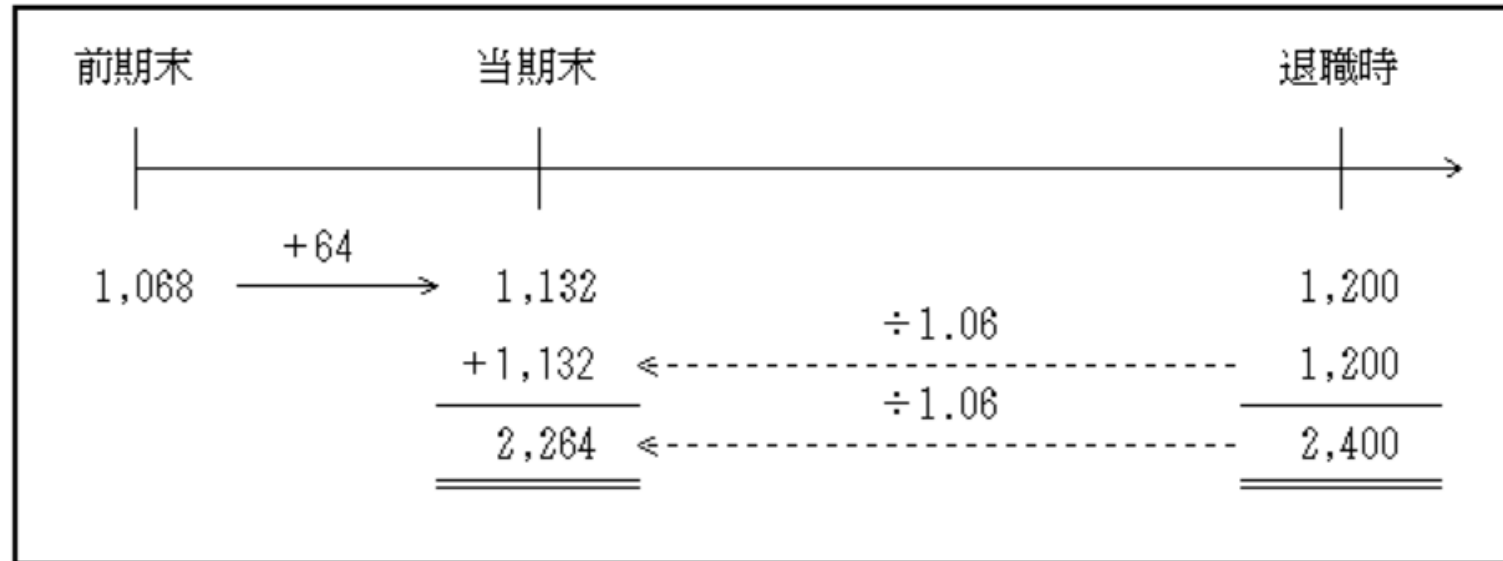
Memo:勤務費用とは、1期間の労働の対価として発生したと認められる退職給付をいう。勤務費用は、退職給付見込額のうち当期に発生したと認められる額を割り引いて計算する。

Q 当期における利息費用を教えてください。

- ① 入社時点から当期末までの勤務期間：2年
- ② 入社時点から退職時までの勤務期間：3年
- ③ 退職給付見込額：3,600円
- ④ 割引率：年6%
- ⑤ 計算の過程で端数が生じる場合は円未満を四捨五入すること。
- ⑥ 期間定額基準を採用している。
- ⑦ 前期末における退職給付債務は 1,068円。

A 64円

$$1,068 \times \text{割引率} 6\% = 64.08 \rightarrow 64 (\text{四捨五入})$$



Memo:利息費用とは、割引計算により算定された期首時点における退職給付債務について、期末までの時の経過により発生する計算上の利息をいう。

Q

企業年金制度において、①掛金の拠出及び②年金の支払いについて、支払元と支払先がどこか説明してください。また、それぞれワークシート上、どこを増減するか説明してください。

A

①掛金の拠出

企業から年金基金への支払い

年金資産を増やす

②年金の支払

年金基金から従業員への支払い

退職給付債務を減らす, 年金資産を減らす

Q

予測していない退職給付一時金の支払はどのように会計処理するか説明してください。

A

臨時に支給される退職給付であつてあらかじめ予測できないもの及び退職給付債務の計算にあたって考慮されていたものの以外の退職給付の支払については、支払時に「退職給付費用」(または早期割増退職金)として処理する。

Q

下記のワークシートについて，退職給付費用172円について，どのように処理するか答え，なぜ()がついているのか説明してください。

	実 際 前 期 末	退職給付 費 用	年金・掛金 一時金 支払額	予 測 当 期 末	実 際 当 期 末
退 職 給 付 債 務	(2,030)	S (90) I (122)	P 100 P 50	(2,092)	(2,092)
年 金 資 産	1,000	R 40	P (100) C 160	1,100	1,100
退 職 給 付 引 当 金	(1,030)	(172)	210	(992)	(992)

A

借方:退職給付費用

貸方:退職給付引当金

貸方に引当金があるため, ()がつく。

(借) 退職給付費用	172	(貸) <u>退職給付引当金</u>	172
------------	-----	--------------------	-----

Q

実際運用収益が期待運用収益を上回った場合には、数理計算上の差異は貸方差異と借方差異どちらとなるか教えてください。

A

貸方差異

(年金資産が増加するため)

※なぜ貸方差異なのか？↓

a 年金資産を増加させる場合

(借) 年 金 資 産 × × ×
(B/S 退職給付引当金)

(貸) 未認識数理計算上の差異 × × ×
(B/S 退職給付引当金)

貸 方 差 異！

Q 下記のワークシートについて、24は借方差異か貸方差異か教えてください。

	実 際 当 期 首	退職給付 費 用	年金・掛金 支 払 額	予 測 当 期 末	数理計算上 の 差 異	実 際 当 期 末
退職給付債務	(1,791)	S (78) I (90)		(1,959)	① (24)	(1,983)
年 金 資 産	1,000	R 40	C 160	1,200		1,200
未積立退職給付債務	(791)			(759)		(783)
未認識数理計算上の差異					② 24	24
退職給付引当金	(791)	(128)	160	(759)	0	(759)

A

借方差異

仕訳で借方側に未認識数理計算上の差異が生じる。

A

【追加解説】仕訳とW/Sの対応

TAC

	実 際 当 期 首	退職給付 費 用	年金・掛金 支 払 額	予 測 当 期 末	数理計算上 の 差 異	実 際 当 期 末
退職給付債務	(1,791)	S (78) I (90)		(1,959)	① (24)	(1,983)
年 金 資 産	1,000	R 40	C 160	1,200		1,200
未積立退職給付債務	(791)			(759)		(783)
未認識数理計算上の差異					② 24	24
退職給付引当金	(791)	(128)	160	(759)	0	(759)

借方貸方はここ
で判断すれば
OKJ!

(借) 未認識数理計算上の差異 24

【図の②と対応】

借方差異!

(貸) 退職給付債務 24

【図の①と対応】

Q

借方差異について、翌年度以降費用処理した場合には、費用の額は増加するか減少するか教えてください。

A

増加する。

◎仕訳処理

(借) 数 理 計 算 上 の 差 異 の 費 用 処 理 額	4	(貸) 未 認 識 数 理 計 算 上 の 差 異	4
---------------------------------	---	---------------------------	---

(借) 退 職 給 付 費 用	4	(貸) 退 職 給 付 引 当 金	4
-----------------	---	-------------------	---

未認識差異(借方)を貸方側で消す
→反対側の借方が費用！

Q

割引率が下落した場合には、数理計算上の差異は貸方差異と借方差異どちらとなるか答えてください。

A 借方差異

退職給付債務が増加するため。(将来の退職給付見込額を割引計算して、退職給付債務を求める→割引率が下落→割引後の価値＝退職給付債務は増加)

(借) 未認識数理計算上の差異
(B/S 退職給付引当金)

×××

(貸) 退職給付債務
(B/S 退職給付引当金)

×××

借方差異!

Q

過去勤務費用の発生する原因を説明してください。

A

退職給付水準の改定などに起因して発生した退職給付債務が増加または減少するため。

Q

発生年度の翌期から費用処理することができるのは、「数理計算上の差異」または「過去勤務費用」のどちらか教えてください。

A

数理計算上の差異

Q

従業員抛出がある場合における、計算上の注意点を教えてください。

A

従業員からの当期拠出額を勤務費用（退職給付費用）から差し引く。

Q ①入社時点から当期末までの勤務年数:15年(予想勤務年数は25年)

②従業員が10年以上20年未満の勤務後に退職した場合には 2,400円, 20年以上の勤務後に退職した場合には 3,000円の退職一時金を支給する。なお, 10年未満で退職した場合には退職一時金は支給しない。

A期間定額基準を採用している場合及びB給付算定式基準を採用している場合の退職給付見込額のうち当期末までの発生額を教えてください。

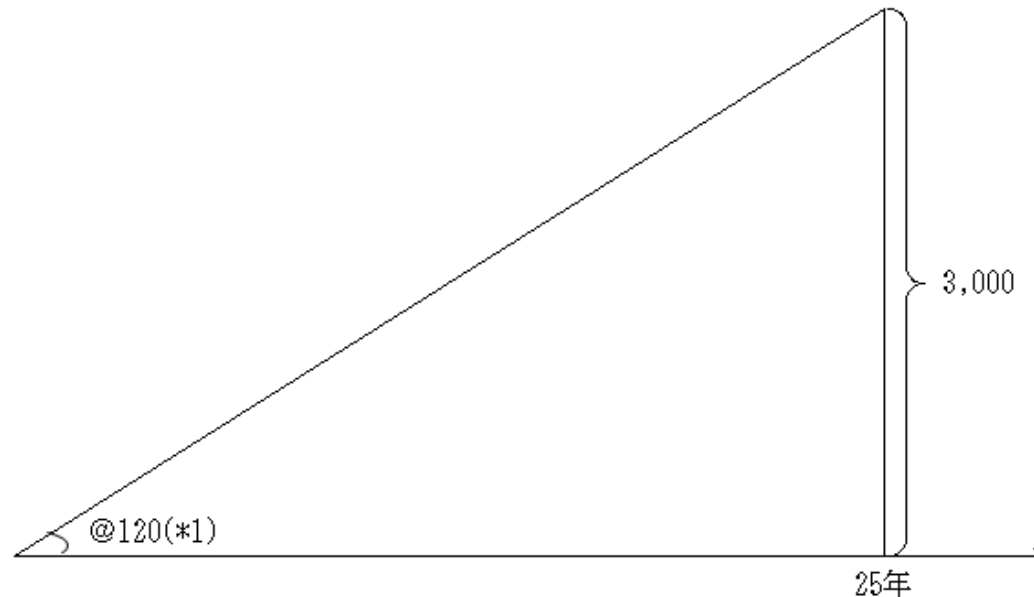
A

A期間定額基準

1,800円

$$120\text{円}(*1) \times 15\text{年} = 1,800$$

(*1) $3,000\text{円} \div 25\text{年} = 120\text{円}$ (注:勤務期間で割る!)



A B給付算定式基準

2,700円

$$@ 240 \text{円} (*1) \times 10 \text{年} + @ 60 (*2) \times 5 \text{年} = 2,700$$

$$(*1) 2,400 \div 10 \text{年} = 240$$

$$(*2) (3,000 - 2,400) \div (20 \text{年} - 10 \text{年}) = 60$$

